

「僕は涸沼 君はメロン」

作詞作曲編曲マシコタツロウ

いつもと同じような何気ないその日々を
上手に生きることは 実は大変で
そりゃ少しの痛みは覚悟の上だろうけど
チクチクとしみる傷 隠しているんでしょ

負けないことが強さじゃない
なみだは君を癒すもの
何もあげられないけれど
風を誘ってゆっくり乾かしてあげる

水面に映る星空 うつむく君は気付いて欲しい
どこにだってほら 光は見つかる
手をつながなくたっていいさ
何気なく寄りかかってなよ
特別じゃない だけど それがとても特別な
僕らでいよう

愛で蒔かれた種が やがて果実をつける
自由研究のように君は測れない
自分じゃ気付けないよ 昨日より大きい君
僕はちゃんと知ってるよ 頑張り過ぎないで
荒立つ波に逆らって 目指すゴールに疲れたら
行き先は僕に任せて そこで新しい君の笑顔をつくるよ

信号のない交差点 昔 待ち合わせたみたいに
どこにだってほら 世界はつながる
せーの 1,2,3 で行こう
青い芽を伸ばしたあの日へ
特別じゃない だけど それがとても特別なんだ

水面に映る星空 うつむく君は気付いて欲しい
どこにだってほら 光は見つかる
手をつながなくたっていいさ
何気なく寄りかかってなよ
特別じゃない だけど それがとても特別な
僕らでいよう